



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 株式会社 清水銀行

上場取引所 東

コード番号 8364 URL <https://www.shimizubank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 岩山 靖宏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合統括部長 (氏名) 前田 邦彦

TEL 054-353-5162

定時株主総会開催予定日 2024年6月20日

配当支払開始予定日 2024年6月21日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月20日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	29,904	5.3	4,131		3,301	
2023年3月期	28,403	3.6	1,596	59.9	1,474	42.8

(注) 包括利益 2024年3月期 5,435百万円 (％) 2023年3月期 6,642百万円 (％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	286.14		4.3	0.2	13.8
2023年3月期	127.55	126.83	1.9	0.1	5.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,755,862	79,930	4.5	6,780.19
2023年3月期	1,889,075	75,158	3.9	6,384.27

(参考) 自己資本 2024年3月期 78,279百万円 2023年3月期 73,548百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	143,296	61,004	695	165,007
2023年3月期	58,323	4,826	797	247,993

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		30.00		30.00	60.00	693	47.0	0.9
2024年3月期		30.00		25.00	55.00	635		0.8
2025年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00			

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,800	12.2	1,000	636.9	900	404.6	77.95
通期	27,700	7.4	2,200		1,800		155.91

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2024年3月期	11,641,318 株	2023年3月期	11,641,318 株
2024年3月期	96,045 株	2023年3月期	121,012 株
2024年3月期	11,538,217 株	2023年3月期	11,564,383 株

(参考)個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	23,741	7.9	4,075		3,076	
2023年3月期	21,994	3.6	1,175	65.9	1,265	43.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	266.59	
2023年3月期	109.40	108.79

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,743,818	73,752	4.2	6,377.94
2023年3月期	1,876,516	70,383	3.7	6,098.80

(参考) 自己資本 2024年3月期 73,635百万円 2023年3月期 70,260百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	17.9	1,000	95.2	900	58.2	77.95
通期	21,200	10.7	2,200		1,800		155.91

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 個別財務諸表	13
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	15
(3) 株主資本等変動計算書	16

※2024年3月期(2023年度)決算説明資料

※2024年3月期決算および今後の業務方針について

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期中におけるわが国経済は、物価上昇や海外経済の回復ペース鈍化の影響により、一部で足踏みが見られたものの、雇用・所得環境が改善するもとで緩やかに回復しました。企業活動は、製造業における原材料不足や一部の工場稼働停止等が下押し要因となりましたが、サービス業を中心に持ち直しました。また、個人消費は食料品などで買い控えの動きが見られたものの、コロナ禍で減少していた旅行や外食が増加したことにより、底堅く推移しました。

当行の主要営業基盤である静岡県経済につきましても総じて緩やかに回復しました。堅調な企業収益を背景として、製造業を中心に設備投資が増加したほか、輸出についても高水準で推移しました。個人消費も着実に持ち直しました。

金融環境につきましては、日本銀行がマイナス金利政策の解除および長短金利操作の撤廃を決め、政策金利を0～0.1%へと引き上げました。

このような状況のなか、当行グループの経常収益は、役務取引等収益及び株式等売却益の増加等により、前期比15億1百万円増加の299億4百万円となりました。経常費用は、海外金利上昇による調達コストの増加が今後の業績へ与える影響を考慮し、全ての外貨建債券の売却を行った結果、前期比72億29百万円増加の340億35百万円となりました。この結果、経常損失は41億31百万円となりました。

セグメントごとの損益状況は、「銀行業」の経常収益は、株式等売却益の増加等により、前期比17億47百万円増加の237億41百万円、経常損失は40億75百万円となりました。また、「リース業・クレジットカード業」の経常収益は、リース料収入の増加等により、前期比2億5百万円増加の67億30百万円、経常利益は、前期比17百万円減少の1億84百万円、信用保証業務等の「その他」の経常収益は、前期比39百万円減少の11億99百万円、経常利益は、前期比40百万円増加の2億61百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

預金につきましては、地域に密着した営業基盤の拡充に努め、採算性を重視した調達を行った結果、前期末比9億円減少の1兆5,419億円、個人預かり資産につきましては、お客さまの多様化するニーズにお応えするなか、投資信託、個人年金保険等が増加した結果、前期末比430億円増加の1兆3,802億円となりました。

貸出金につきましては、地域金融機関としてお客さまの資金需要にお応えした結果、前期末比2億円減少の1兆2,451億円となりました。

有価証券につきましては、市場動向を注視しつつ、機動的な運用を行った結果、前期末比518億円減少の2,768億円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、譲渡性預金の減少等により、前期比2,016億19百万円減少の△1,432億96百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入の増加等により、前期比561億77百万円増加の610億4百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出の減少等により、前期比101百万円増加の△6億95百万円となりました。

この結果「現金及び現金同等物」の当期末残高は、前期末比829億86百万円減少の1,650億7百万円となりました。

(4) 今後の見通し

(2025年3月期の業績見通し)

2024年3月期については、全ての外貨建債券の売却を行ったことに伴い、有価証券売却損を計上したことで損失計上となりました。2025年3月期の業績見通しについて、有価証券売却益の減少等により減収見込みとなりますが、外貨建債券保有に係る調達コストの解消等により、利益水準は大幅に改善する見込みです。連結ベースの経常収益は277億円、経常利益22億円、親会社株主に帰属する当期純利益18億円、単体ベースでは、経常収益212億円、経常利益22億円、当期純利益18億円を予想しております。

(利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当)

利益配分につきましては、経営体質の強化と今後の経営環境変化への備えのため内部留保を確保するとともに、株主の皆さまへ安定的な配当を継続することを基本としております。

しかしながら、財務基盤の安定化が急務であると考え、誠に遺憾ではありますが、期末配当金につきましては、1株当たり5円減額させていただき、25円(年間55円)とさせていただく予定です。また、次期の1株当たりの配当金につきましては、中間配当金30円、期末配当金30円(年間60円)を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び銀行間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	248,749	165,704
商品有価証券	577	598
金銭の信託	1,000	1,000
有価証券	328,664	276,814
貸出金	1,245,342	1,245,101
外国為替	1,601	502
リース債権及びリース投資資産	14,542	14,532
その他資産	27,979	27,468
有形固定資産	17,012	16,579
建物	6,631	6,505
土地	8,999	8,834
リース資産	6	10
建設仮勘定	74	31
その他の有形固定資産	1,300	1,197
無形固定資産	955	1,552
ソフトウェア	832	1,441
リース資産	4	3
その他の無形固定資産	118	107
退職給付に係る資産	265	2,300
繰延税金資産	4,584	4,408
支払承諾見返	5,587	6,036
貸倒引当金	△7,787	△6,736
資産の部合計	1,889,075	1,755,862
<b>負債の部</b>		
預金	1,542,937	1,541,974
譲渡性預金	79,550	-
債券貸借取引受入担保金	50,235	-
借入金	126,685	119,019
外国為替	54	53
その他負債	7,542	7,855
賞与引当金	462	460
退職給付に係る負債	438	117
役員退職慰労引当金	51	54
システム解約損失引当金	283	283
繰延税金負債	87	77
支払承諾	5,587	6,036
負債の部合計	1,813,916	1,675,932
<b>純資産の部</b>		
資本金	10,816	10,816
資本剰余金	7,642	7,606
利益剰余金	66,701	62,708
自己株式	△346	△274
株主資本合計	84,813	80,856
その他有価証券評価差額金	△11,819	△4,687
繰延ヘッジ損益	297	290
退職給付に係る調整累計額	257	1,819
その他の包括利益累計額合計	△11,264	△2,577
新株予約権	123	117
非支配株主持分	1,485	1,534
純資産の部合計	75,158	79,930
負債及び純資産の部合計	1,889,075	1,755,862

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日）	当連結会計年度 （自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日）
経常収益	28,403	29,904
資金運用収益	15,982	15,997
貸出金利息	12,757	12,737
有価証券利息配当金	2,812	3,005
預け金利息	366	207
その他の受入利息	44	47
役務取引等収益	11,315	11,440
その他業務収益	151	119
その他経常収益	953	2,347
その他の経常収益	953	2,347
経常費用	26,806	34,035
資金調達費用	1,659	2,350
預金利息	238	231
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息	△13	△33
債券貸借取引支払利息	1,404	2,102
借入金利息	26	49
その他の支払利息	1	0
役務取引等費用	6,388	6,639
その他業務費用	2,252	8,140
営業経費	15,208	15,107
その他経常費用	1,298	1,798
貸倒引当金繰入額	816	1,527
その他の経常費用	481	270
経常利益又は経常損失（△）	1,596	△4,131
特別利益	12	-
固定資産処分益	0	-
システム解約損失引当金戻入益	12	-
特別損失	30	170
固定資産処分損	30	0
減損損失	-	170
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	1,578	△4,302
法人税、住民税及び事業税	271	172
法人税等調整額	△217	△1,218
法人税等合計	54	△1,046
当期純利益又は当期純損失（△）	1,524	△3,255
非支配株主に帰属する当期純利益	49	46
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）	1,474	△3,301

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	1,524	△3,255
その他の包括利益	△8,167	8,691
その他有価証券評価差額金	△8,032	7,136
繰延ヘッジ損益	22	△6
退職給付に係る調整額	△157	1,561
包括利益	△6,642	5,435
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△6,694	5,385
非支配株主に係る包括利益	51	50



(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,816	7,642	65,922	△246	84,134
当期変動額					
剰余金の配当			△695		△695
親会社株主に帰属する当期純利益			1,474		1,474
自己株式の取得				△100	△100
自己株式の処分		-		-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	779	△100	679
当期末残高	10,816	7,642	66,701	△346	84,813

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△3,785	274	415	△3,095	93	1,436	82,569
当期変動額							
剰余金の配当							△695
親会社株主に帰属する当期純利益							1,474
自己株式の取得							△100
自己株式の処分							-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△8,034	22	△157	△8,169	29	49	△8,090
当期変動額合計	△8,034	22	△157	△8,169	29	49	△7,410
当期末残高	△11,819	297	257	△11,264	123	1,485	75,158

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,816	7,642	66,701	△346	84,813
当期変動額					
剰余金の配当			△691		△691
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△3,301		△3,301
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△35		73	37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△35	△3,993	72	△3,956
当期末残高	10,816	7,606	62,708	△274	80,856

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△11,819	297	257	△11,264	123	1,485	75,158
当期変動額							
剰余金の配当							△691
親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△3,301
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7,132	△6	1,561	8,687	△6	48	8,729
当期変動額合計	7,132	△6	1,561	8,687	△6	48	4,772
当期末残高	△4,687	290	1,819	△2,577	117	1,534	79,930

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日）	当連結会計年度 （自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	1,578	△4,302
減価償却費	994	931
減損損失	-	170
貸倒引当金の増減（△）	762	△1,050
賞与引当金の増減額（△は減少）	△6	△1
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	92	△2,035
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	133	△321
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	13	2
システム解約損失引当金の増減（△）	△12	-
資金運用収益	△15,982	△15,997
資金調達費用	1,659	2,350
有価証券関係損益（△）	899	3,898
金銭の信託の運用損益（△は運用益）	△8	△11
為替差損益（△は益）	△6,504	△6,175
固定資産処分損益（△は益）	30	0
商品有価証券の純増（△）減	△13	△20
貸出金の純増（△）減	△27,454	241
預金の純増減（△）	27,187	△962
譲渡性預金の純増減（△）	79,550	△79,550
借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	△24,766	△7,666
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	351	58
債券貸借取引受入担保金の純増減（△）	9,022	△50,235
外国為替（資産）の純増（△）減	△830	1,098
外国為替（負債）の純増減（△）	45	△1
リース債権及びリース投資資産の純増（△）減	△760	△803
資金運用による収入	16,569	16,651
資金調達による支出	△1,687	△2,414
その他	△1,599	2,986
小計	59,263	△143,160
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△939	△135
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,323	△143,296
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△60,534	△38,572
有価証券の売却による収入	49,721	79,594
有価証券の償還による収入	16,153	20,617
金銭の信託の減少による収入	8	11
有形固定資産の取得による支出	△440	△436
無形固定資産の取得による支出	△486	△748
有形固定資産の売却による収入	404	543
資産除去債務の履行による支出	-	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,826	61,004
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△3	△3
自己株式の取得による支出	△100	△1
自己株式の売却による収入	-	0
配当金の支払額	△691	△689
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△797	△695
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	62,353	△82,986
現金及び現金同等物の期首残高	185,640	247,993
現金及び現金同等物の期末残高	247,993	165,007

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、当行、連結子会社6社で構成され、銀行業務を中心にリース業務など金融サービスに係る事業を行っております。事業セグメントのうち、セグメント情報の開示が必要な「銀行業」及び「リース業・クレジットカード業」を報告セグメントとしております。「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務等であります。

「銀行業」は、預金業務、貸出金業務、内国為替業務、外国為替業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、投資信託販売業務、保険代理店業務、金融商品仲介業務等を行っております。

「リース業・クレジットカード業」は、連結子会社の清水リース&カード株式会社において、リース業務及びクレジットカード業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表を作成するにあたり適用した会計処理方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業・クレジットカード業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	22,998	6,469	29,468	436	29,904	—	29,904
セグメント間の内部経常収益	743	260	1,004	763	1,767	△ 1,767	—
計	23,741	6,730	30,472	1,199	31,672	△ 1,767	29,904
セグメント利益又は損失 (△)	△ 4,075	184	△ 3,890	261	△ 3,628	△ 502	△ 4,131
セグメント資産	1,743,818	19,798	1,763,617	3,296	1,766,913	△ 11,050	1,755,862
その他の項目							
減価償却費	803	115	919	11	931	—	931
資金運用収益	16,610	54	16,664	5	16,670	△ 672	15,997
資金調達費用	2,385	214	2,599	2	2,602	△ 252	2,350
貸倒引当金繰入額	1,408	108	1,517	11	1,528	△ 0	1,527
減損損失	170	—	170	—	170	—	170
有形固定資産及び無形固定資産増加額	1,173	13	1,186	6	1,192	—	1,192

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務等であります。

3. 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

（1 株当たり情報）

	当連結会計年度 （自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日）
1株当たり純資産額	6,780円19銭
1株当たり当期純損失金額（△）	△286円14銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—

（注）1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度末 （2024年 3月 31日）
純資産の部の合計額	百万円	79,930
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	1,651
うち新株予約権	百万円	117
うち非支配株主持分	百万円	1,534
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	78,279
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	11,545

2. 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 （自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日）
1株当たり当期純損失金額（△）		
親会社株主に帰属する当期純損失（△）	百万円	△3,301
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失（△）	百万円	△3,301
普通株式の期中平均株式数	千株	11,538

3. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、当連結会計年度は純損失が計上されているため、記載しておりません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	248,740	165,699
現金	20,539	25,991
預け金	228,201	139,707
商品有価証券	577	598
商品国債	167	154
商品地方債	409	443
金銭の信託	1,000	1,000
有価証券	329,005	277,120
国債	56,897	55,348
地方債	77,855	76,086
社債	69,858	60,766
株式	18,461	21,171
その他の証券	105,932	63,746
貸出金	1,251,148	1,252,886
割引手形	4,650	4,354
手形貸付	8,715	8,625
証書貸付	1,123,283	1,127,293
当座貸越	114,498	112,612
外国為替	1,601	502
外国他店預け	1,547	459
買入外国為替	1	-
取立外国為替	52	43
その他資産	24,113	23,441
未決済為替貸	256	255
前払費用	72	95
未収収益	1,613	1,071
金融派生商品	724	438
金融商品等差入担保金	-	146
その他の資産	21,446	21,433
有形固定資産	16,208	15,801
建物	6,173	6,068
土地	9,000	8,835
リース資産	540	429
建設仮勘定	74	31
その他の有形固定資産	420	437
無形固定資産	921	1,518
ソフトウェア	832	1,437
リース資産	11	2
その他の無形固定資産	78	78
前払年金費用	23	43
繰延税金資産	4,500	4,987
支払承諾見返	5,587	6,036
貸倒引当金	△6,914	△5,817
資産の部合計	1,876,516	1,743,818

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	1,546,805	1,545,433
当座預金	66,010	76,372
普通預金	746,406	759,824
貯蓄預金	15,454	15,528
通知預金	2,214	1,789
定期預金	685,980	671,836
定期積金	8,252	8,081
その他の預金	22,485	12,000
譲渡性預金	79,550	-
債券貸借取引受入担保金	50,235	-
借入金	118,400	113,000
借入金	118,400	113,000
外国為替	54	53
売渡外国為替	54	53
その他負債	4,352	4,485
未決済為替借	92	255
未払法人税等	34	30
未払費用	569	536
前受収益	646	441
給付補填備金	0	0
金融派生商品	578	483
金融商品等受入担保金	405	442
リース債務	597	483
資産除去債務	41	37
その他の負債	1,386	1,774
賞与引当金	437	436
退職給付引当金	426	338
システム解約損失引当金	283	283
支払承諾	5,587	6,036
負債の部合計	1,806,132	1,670,066
<b>純資産の部</b>		
資本金	10,816	10,816
資本剰余金	7,413	7,413
資本準備金	7,413	7,413
利益剰余金	63,915	60,111
利益準備金	8,670	8,670
その他利益剰余金	55,245	51,441
別途積立金	53,632	54,132
繰越利益剰余金	1,613	△2,690
自己株式	△346	△274
株主資本合計	81,798	78,067
その他有価証券評価差額金	△11,835	△4,722
繰延ヘッジ損益	297	290
評価・換算差額等合計	△11,538	△4,432
新株予約権	123	117
純資産の部合計	70,383	73,752
負債及び純資産の部合計	1,876,516	1,743,818



（2）損益計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日）	当事業年度 （自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日）
経常収益	21,994	23,741
資金運用収益	16,073	16,610
貸出金利息	12,849	12,851
有価証券利息配当金	2,811	3,504
預け金利息	366	207
金利スワップ受入利息	39	36
その他の受入利息	5	10
役務取引等収益	4,806	4,655
受入為替手数料	803	794
その他の役務収益	4,003	3,860
その他業務収益	151	118
国債等債券売却益	127	104
金融派生商品収益	24	14
その他経常収益	962	2,357
株式等売却益	557	2,157
金銭の信託運用益	8	11
その他の経常収益	396	188
経常費用	20,818	27,816
資金調達費用	1,688	2,385
預金利息	238	231
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息	△13	△33
債券貸借取引支払利息	1,404	2,102
その他の支払利息	58	84
役務取引等費用	1,175	1,213
支払為替手数料	79	76
その他の役務費用	1,096	1,136
その他業務費用	2,250	8,136
外国為替売買損	1,029	2,054
商品有価証券売買損	3	3
国債等債券売却損	1,218	6,078
営業経費	14,484	14,406
その他経常費用	1,218	1,675
貸倒引当金繰入額	740	1,408
株式等売却損	256	81
株式等償却	110	-
その他の経常費用	110	185
経常利益又は経常損失（△）	1,175	△4,075
特別利益	12	-
固定資産処分益	0	-
システム解約損失引当金戻入益	12	-
特別損失	30	170
固定資産処分損	30	0
減損損失	-	170
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	1,157	△4,246
法人税、住民税及び事業税	118	23
法人税等調整額	△225	△1,193
法人税等合計	△107	△1,170
当期純利益又は当期純損失（△）	1,265	△3,076

( 3 ) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	10,816	7,413	7,413	8,670	52,132	2,543	63,345
当期変動額							
剰余金の配当						△695	△695
別途積立金の積立					1,500	△1,500	-
当期純利益						1,265	1,265
自己株式の取得							
自己株式の処分						-	-
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	-	-	-	-	1,500	△930	569
当期末残高	10,816	7,413	7,413	8,670	53,632	1,613	63,915

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	△246	81,329	△3,793	274	△3,518	93	77,904
当期変動額							
剰余金の配当		△695					△695
別途積立金の積立		-					-
当期純利益		1,265					1,265
自己株式の取得	△100	△100					△100
自己株式の処分	-	-					-
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			△8,042	22	△8,019	29	△7,990
当期変動額合計	△100	469	△8,042	22	△8,019	29	△7,520
当期末残高	△346	81,798	△11,835	297	△11,538	123	70,383

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	別途積立金	
当期首残高	10,816	7,413	7,413	8,670	53,632	1,613	63,915
当期変動額							
剰余金の配当						△691	△691
別途積立金の積立					500	△500	-
当期純損失(△)						△3,076	△3,076
自己株式の取得							
自己株式の処分						△35	△35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	500	△4,303	△3,803
当期末残高	10,816	7,413	7,413	8,670	54,132	△2,690	60,111

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	△346	81,798	△11,835	297	△11,538	123	70,383
当期変動額							
剰余金の配当		△691					△691
別途積立金の積立		-					-
当期純損失(△)		△3,076					△3,076
自己株式の取得	△1	△1					△1
自己株式の処分	73	37					37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			7,113	△6	7,106	△6	7,099
当期変動額合計	72	△3,731	7,113	△6	7,106	△6	3,368
当期末残高	△274	78,067	△4,722	290	△4,432	117	73,752

2024年3月期（2023年度）  
決算説明資料

株式会社 清水銀行

## [ 目 次 ]

### I. 2024年3月期（2023年度）決算ダイジェスト

1. 損益の状況	単	—————	1
2. 預金・貸出金の状況	単	—————	3
3. 経営の健全性	単・連	—————	4
4. 業績予想	単・連	—————	5

### II. 2024年3月期（2023年度）決算の概況

1. 損益状況	単・連	—————	6
2. 業務純益	単	—————	8
3. 利鞘	単	—————	8
4. 有価証券関係損益	単	—————	8
5. 有価証券の評価損益	単・連	—————	9
6. ROE	単	—————	9

### III. 貸出金等の状況

1. 自己査定結果と銀行法・金融再生法に基づく 開示債権の分類・保全状況	単	—————	10
2. 銀行法・金融再生法に基づく開示債権の状況	単・連	—————	11
3. 銀行法・金融再生法に基づく開示債権の保全状況	単	—————	11
4. 貸倒引当金等の状況	単・連	—————	12
5. 業種別貸出状況等	単	—————	12

**I. 2024年3月期(2023年度)決算ダイジェスト**

- ・ 経常収益は、237億41百万円（前期比7.9%増）となりました。
- ・ 海外金利上昇による調達コストの増加が今後の業績へ与える影響を考慮し、全ての外貨建債券の売却を行った結果、経常損失40億75百万円、当期純損失30億76百万円となりました。

**1. 損益の状況**

**【主要計数(単体)】**

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
経常収益	23,741	1,747	21,994
経常利益 (△は経常損失)	△ 4,075	△ 5,251	1,175
当期純利益 (△は当期純損失)	△ 3,076	△ 4,341	1,265

**【業務純益】**

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
業務粗利益	9,649	△ 6,266	15,916
コア業務粗利益 (※1)	15,624	△ 1,382	17,007
資金利益	14,225	△ 158	14,384
役務取引等利益	3,441	△ 189	3,630
その他業務利益	△ 8,017	△ 5,918	△ 2,099
経費 (除く臨時処理分)	14,449	△ 67	14,517
人件費	7,717	△ 21	7,739
物件費	5,902	0	5,901
税金	829	△ 46	876
実質業務純益 (※2)	△ 4,799	△ 6,199	1,399
コア業務純益 (※3)	1,174	△ 1,315	2,489
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	952	△ 1,461	2,414
一般貸倒引当金繰入額 ①	116	462	△ 346
業務純益	△ 4,916	△ 6,661	1,745
うち国債等債券損益	△ 5,974	△ 4,883	△ 1,090

(※1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益

(※2) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

(※3) コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益 + 一般貸倒引当金繰入額

## 【経常利益・当期純利益】

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
臨時損益	841	1,410	△ 569
うち不良債権処理額 ②	1,357	214	1,142
うち株式等関係損益	2,075	1,884	191
株式等売却益	2,157	1,599	557
株式等売却損	81	△ 174	256
株式等償却	-	△ 110	110
経常利益 (△は経常損失)	△ 4,075	△ 5,251	1,175
特別損益	△ 170	△ 152	△ 17
うち固定資産処分損益	△ 0	29	△ 30
うち減損損失	170	170	-
うちシステム解約損失引当金戻入益	-	△ 12	12
税引前当期純利益 (△は税引前当期純損失)	△ 4,246	△ 5,404	1,157
法人税等合計	△ 1,170	△ 1,062	△ 107
当期純利益 (△は当期純損失)	△ 3,076	△ 4,341	1,265
与信関係費用 (①+②)	1,474	677	796

2. 預金・貸出金の状況

【預金等】

（単位：百万円）

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
預金残高	1,545,433	12,058 0.7%	△ 1,372 △ 0.0%	1,533,375	1,546,805
譲渡性預金残高	-	- -	△ 79,550 △ 100.0%	-	79,550
預金・譲渡性預金残高 計	1,545,433	12,058 0.7%	△ 80,922 △ 4.9%	1,533,375	1,626,355
預金平残	1,539,809	4,011 0.2%	1,644 0.1%	1,535,798	1,538,164
譲渡性預金平残	3,423	△ 3,423 △ 50.0%	△ 43,338 △ 92.6%	6,847	46,762
預金・譲渡性預金平残 計	1,543,233	587 0.0%	△ 41,693 △ 2.6%	1,542,646	1,584,927

（下段は増減率）

【個人預かり資産】

（単位：百万円）

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
個人預かり資産	1,380,258	23,528	43,082	1,356,730	1,337,176
個人預金	1,057,522	△ 1,456	△ 4,981	1,058,979	1,062,504
円貨預金	1,057,141	△ 1,405	△ 4,877	1,058,546	1,062,018
外貨預金	381	△ 51	△ 104	432	485
公共債保護預り	3,396	△ 53	△ 105	3,449	3,501
投資信託	78,597	9,616	14,665	68,980	63,932
個人年金保険等	240,741	15,421	33,503	225,320	207,238

【貸出金】

（単位：百万円）

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
貸出金残高	1,252,886	4,155 0.3%	1,738 0.1%	1,248,730	1,251,148
うち消費者ローン	368,109	△ 144 △ 0.0%	1,949 0.5%	368,253	366,160
貸出金平残	1,242,482	3,087 0.2%	10,292 0.8%	1,239,394	1,232,190
うち消費者ローン	367,155	750 0.2%	4,729 1.3%	366,404	362,425



3. 経営の健全性

【自己資本比率(国内基準)】

[ 単体 ]

(単位：百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
(1) 自己資本比率	7.89%	△ 0.49%	8.38%	8.47%
(2) コア資本に係る基礎項目	78,967	△ 4,180	83,147	82,531
(3) コア資本に係る調整項目	3,311	1,851	1,460	945
(4) 自己資本の額 (2) - (3)	75,655	△ 6,031	81,687	81,585
(5) リスク・アセットの額	958,465	△ 15,734	974,200	962,993
(6) 総所要自己資本額	38,338	△ 629	38,968	38,519

[ 連結 ]

(単位：百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
(1) 自己資本比率	8.06%	△ 0.52%	8.58%	8.69%
(2) コア資本に係る基礎項目	83,804	△ 2,621	86,426	86,225
(3) コア資本に係る調整項目	5,611	3,887	1,723	1,224
(4) 自己資本の額 (2) - (3)	78,193	△ 6,509	84,702	85,000
(5) リスク・アセットの額	969,945	△ 17,251	987,197	977,224
(6) 総所要自己資本額	38,797	△ 690	39,487	39,088

4. 業績予想

[ 単体 ]

(単位：百万円)

	2025年3月期予想		2024年3月期実績 通期 (B)	通期増減率 (A - B) / B × 100
	第2四半期累計	通期 (A)		
経常収益	10,600	21,200	23,741	△ 10.7%
経常利益	1,000	2,200	△ 4,075	-
当期 (中間) 純利益	900	1,800	△ 3,076	-

[ 連結 ]

(単位：百万円)

	2025年3月期予想		2024年3月期実績 通期 (B)	通期増減率 (A - B) / B × 100
	第2四半期累計	通期 (A)		
経常収益	13,800	27,700	29,904	△ 7.4%
経常利益	1,000	2,200	△ 4,131	-
親会社株主に帰属する 当期 (中間) 純利益	900	1,800	△ 3,301	-

※業績予想は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

Ⅱ. 2024年3月期(2023年度)決算の概況

1. 損益状況

	[ 単体 ]		(単位：百万円)
	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
業務粗利益	9,649	△ 6,266	15,916
(除く国債等債券損益)	15,624	△ 1,382	17,007
国内業務粗利益	17,518	171	17,346
(除く国債等債券損益)	17,436	156	17,279
資金利益	14,024	358	13,665
役務取引等利益	3,400	△ 193	3,593
その他業務利益	94	6	87
(うち国債等債券損益)	82	15	66
国際業務粗利益	△ 7,868	△ 6,438	△ 1,430
(除く国債等債券損益)	△ 1,812	△ 1,539	△ 272
資金利益	201	△ 517	718
役務取引等利益	41	4	37
その他業務利益	△ 8,111	△ 5,924	△ 2,186
(うち国債等債券損益)	△ 6,056	△ 4,899	△ 1,157
経費(除く臨時処理分)	14,449	△ 67	14,517
人件費	7,717	△ 21	7,739
物件費	5,902	0	5,901
税金	829	△ 46	876
実質業務純益(注1)	△ 4,799	△ 6,199	1,399
コア業務純益(注2)	1,174	△ 1,315	2,489
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	952	△ 1,461	2,414
①一般貸倒引当金繰入額	116	462	△ 346
業務純益	△ 4,916	△ 6,661	1,745
うち国債等債券損益	△ 5,974	△ 4,883	△ 1,090
臨時損益	841	1,410	△ 569
②不良債権処理額	1,357	214	1,142
貸出金償却	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	1,292	205	1,086
債権売却損	△ 8	△ 8	-
その他	74	18	56
株式等関係損益	2,075	1,884	191
株式等売却益	2,157	1,599	557
株式等売却損	81	△ 174	256
株式等償却	-	△ 110	110
その他臨時損益	123	△ 258	382
経常利益(△は経常損失)	△ 4,075	△ 5,251	1,175
特別損益	△ 170	△ 152	△ 17
固定資産処分損益	△ 0	29	△ 30
固定資産処分益	-	△ 0	0
固定資産処分損	0	△ 29	30
減損損失	170	170	-
システム解約損失引当金戻入益	-	△ 12	12
税引前当期純利益(△は税引前当期純損失)	△ 4,246	△ 5,404	1,157
法人税等合計	△ 1,170	△ 1,062	△ 107
当期純利益(△は当期純損失)	△ 3,076	△ 4,341	1,265
与信関係費用(①+②)	1,474	677	796

(注) 1. 実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

[ 連結 ]

（単位：百万円）

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
連結粗利益	10,427	△ 6,722	17,149
資金利益	13,647	△ 674	14,322
役務取引等利益	4,800	△ 126	4,927
その他業務利益	△ 8,020	△ 5,920	△ 2,100
営業経費（除く臨時費用処理分）	15,151	△ 89	15,240
①一般貸倒引当金繰入額	72	414	△ 342
②不良債権処理額	1,520	305	1,215
貸出金償却	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	1,455	296	1,159
債権売却損	△ 9	△ 8	△ 0
その他	74	18	56
株式等関係損益	2,075	1,884	191
その他	110	△ 259	369
経常利益（△は経常損失）	△ 4,131	△ 5,727	1,596
特別損益	△ 170	△ 152	△ 17
税金等調整前当期純利益 （△は税金等調整前当期純損失）	△ 4,302	△ 5,880	1,578
法人税等合計	△ 1,046	△ 1,100	54
当期純利益（△は当期純損失）	△ 3,255	△ 4,780	1,524
非支配株主に帰属する当期純利益	46	△ 3	49
親会社株主に帰属する当期純利益 （△は親会社株主に帰属する当期純損失）	△ 3,301	△ 4,776	1,474

与信関係費用（①+②）	1,592	719	873
-------------	-------	-----	-----

（注）連結粗利益 = （資金運用収益 - （資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用）） + （役務取引等収益 - 役務取引等費用） + （その他業務収益 - その他業務費用）

（参考）

（単位：百万円）

連結業務純益	△ 4,796	△ 7,047	2,251
--------	---------	---------	-------

（注）連結業務純益 = （連結粗利益） - （経費（除く臨時処理分）） - （連結一般貸倒引当金繰入額）

（参考）

（単位：社）

連結子会社数	6	-	6
持分法適用会社数	-	-	-

2. 業務純益

[ 単体 ]

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
(1) 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	△ 4,799	△ 6,199	1,399
職員1人当り（千円）	△ 5,268	△ 6,796	1,527
(2) 業務純益	△ 4,916	△ 6,661	1,745
職員1人当り（千円）	△ 5,396	△ 7,302	1,905

3. 利鞘

[ 単体 ]

(単位：%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.95	0.08	0.87
(イ) 貸出金利回 (a)	1.03	△ 0.01	1.04
(ロ) 有価証券利回	1.04	0.24	0.80
(2) 資金調達原価 (B)	0.88	0.02	0.86
(イ) 預金等利回 (b)	0.01	0.00	0.01
(3) 貸出金預金利回差 (a) - (b)	1.02	△ 0.01	1.03
(4) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.07	0.06	0.01

【国内部門】

[ 単体 ]

(単位：%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.83	0.05	0.78
(イ) 貸出金利回 (a)	0.97	△ 0.03	1.00
(ロ) 有価証券利回	0.82	0.28	0.54
(2) 資金調達原価 (B)	0.78	△ 0.03	0.81
(イ) 預金等利回 (b)	0.01	0.00	0.01
(3) 貸出金預金利回差 (a) - (b)	0.96	△ 0.03	0.99
(4) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.05	0.08	△ 0.03

4. 有価証券関係損益

[ 単体 ]

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
国債等債券損益	△ 5,974	△ 4,883	△ 1,090
売却益	104	△ 23	127
償還益	-	-	-
売却損	6,078	4,860	1,218
償還損	-	-	-
償却	-	-	-
株式等損益	2,075	1,884	191
売却益	2,157	1,599	557
売却損	81	△ 174	256
償却	-	△ 110	110

5. 有価証券の評価損益

[ 単体 ]

(単位：百万円)

	2024年3月末				2023年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		2023年3月末比				評価益	評価損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 5,735	7,822	5,597	11,332	△ 13,558	3,691	17,249
株式	4,612	2,717	5,176	563	1,894	3,299	1,404
債券	△ 5,330	△ 1,694	214	5,544	△ 3,636	344	3,981
その他	△ 5,017	6,799	206	5,223	△ 11,816	46	11,863
合計	△ 5,735	7,822	5,597	11,332	△ 13,558	3,691	17,249
株式	4,612	2,717	5,176	563	1,894	3,299	1,404
債券	△ 5,330	△ 1,694	214	5,544	△ 3,636	344	3,981
その他	△ 5,017	6,799	206	5,223	△ 11,816	46	11,863

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

[ 連結 ]

(単位：百万円)

	2024年3月末				2023年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		2023年3月末比				評価益	評価損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 5,669	7,858	5,663	11,332	△ 13,527	3,721	17,249
株式	4,678	2,753	5,241	563	1,924	3,329	1,404
債券	△ 5,330	△ 1,694	214	5,544	△ 3,636	344	3,981
その他	△ 5,017	6,799	206	5,223	△ 11,816	46	11,863
合計	△ 5,669	7,858	5,663	11,332	△ 13,527	3,721	17,249
株式	4,678	2,753	5,241	563	1,924	3,329	1,404
債券	△ 5,330	△ 1,694	214	5,544	△ 3,636	344	3,981
その他	△ 5,017	6,799	206	5,223	△ 11,816	46	11,863

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

6. ROE

(単位：%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
業務純益ベース	△ 5.88	△ 7.93	2.05
当期純利益ベース	△ 3.68	△ 5.17	1.49

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. 自己査定結果と銀行法・金融再生法に基づく開示債権の分類・保全状況  
(2024年3月末現在)

(単位:億円)

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等与信関連債権				
区分 与信残高	分類			
	非 分類	Ⅱ 分類	Ⅲ 分類	Ⅳ 分類
破綻先 26 <6>	21	5	— (0)	— (19)
実質破綻先 32 <18>	23	9	— (0)	— (14)
破綻懸念先 66	42	12	10 (10)	
要 注 意 先  2,148	要管理先 10	1	9	
	要管理先以外の 要留意先 2,138	588	1,549	
正常先 10,321	10,321			
合計 12,595 <12,561>	10,998	1,585	10 (12)	— (34)

銀行法・金融再生法に基づく開示債権 対象:貸出金等与信関連債権			
区分 与信残高	担保・ 保証に よる 保全額	引当額	保全率
破産更生債権及びこれら に準ずる債権  58 <24>	23	35	100.0%
危険債権 66	44	10	83.6%
要管理債権 (貸出金のみ)  9	3	0	39.4%
三月以上延滞債権額 1	1	0	100.4%
貸出条件緩和債権額 8	2	0	31.1%
小計 134 <100>	71	46	87.6%
正常債権 12,681	総与信に占める銀行法・金融再生法の 開示基準による不良債権の比率 1.05%		
合計 12,816 <12,782>	部分直接償却を実施した場合の 総与信に占める比率 0.78%		

- (注1) 貸出金等与信関連債権:貸出金・支払承諾見返・外国為替・未収利息・貸出金に準ずる仮払金等
- (注2) 自己査定結果(債務者区分)における( )内は分類額に対する引当金です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。
- (注3) 当行は、部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の与信残高を<>内に記載しております。  
分類償却額・・・Ⅳ分類34億円(破綻先19億円・実質破綻先14億円)
- (注4) 2024/3期総与信12,816億円、部分直接償却を実施した場合の総与信は、12,782億円となります。
- (注5) 金融再生法の開示基準には、貸借対照表の社債(当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行額が金融商品取引法第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。)の時価220億円を含めております。

2. 銀行法・金融再生法に基づく開示債権の状況

[ 単体 ]

(単位：百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
		2023年9月末比			2023年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,870	△ 2,527	△ 1,531	8,398	7,402
危険債権	6,642	54	△ 183	6,587	6,825
要管理債権	944	△ 54	32	999	912
三月以上延滞債権額	113	△ 43	50	157	63
貸出条件緩和債権額	831	△ 10	△ 17	841	849
合計 (A)	13,457	△ 2,526	△ 1,682	15,984	15,140
総与信 (B)	1,281,638	3,461	△ 573	1,278,176	1,282,211
比率 (A) / (B)	1.05%	△ 0.20%	△ 0.13%	1.25%	1.18%

[ 連結 ]

(単位：百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
		2023年9月末比			2023年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,090	△ 2,475	△ 1,485	8,566	7,576
危険債権	6,643	55	△ 183	6,587	6,826
要管理債権	944	△ 54	32	999	912
三月以上延滞債権額	113	△ 43	50	157	63
貸出条件緩和債権額	831	△ 10	△ 17	841	849
合計 (a)	13,678	△ 2,474	△ 1,636	16,153	15,314
総与信 (b)	1,273,853	4,477	△ 2,552	1,269,375	1,276,406
比率 (a) / (b)	1.07%	△ 0.20%	△ 0.12%	1.27%	1.19%

3. 銀行法・金融再生法に基づく開示債権の保全状況

[ 単体 ]

(単位：百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
		2023年9月末比			2023年3月末比
保全額 (C)	11,799	△ 2,565	△ 1,774	14,364	13,574
貸倒引当金	4,656	△ 1,490	△ 1,162	6,146	5,818
特定債務者引当金	-	-	-	-	-
担保保証等	7,143	△ 1,074	△ 612	8,217	7,755
保全率 (C) / (A)	87.67%	△ 2.19%	△ 1.98%	89.86%	89.65%



4. 貸倒引当金等の状況

[ 単体 ]

(単位：百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
貸倒引当金合計	5,817	△ 1,809	7,626	6,914
一般貸倒引当金	1,071	△ 245	1,316	954
個別貸倒引当金	4,746	△ 1,563	6,309	5,959
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

[ 連結 ]

(単位：百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
貸倒引当金合計	6,736	△ 1,812	8,549	7,787
一般貸倒引当金	1,299	△ 280	1,580	1,227
個別貸倒引当金	5,437	△ 1,532	6,969	6,560
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

5. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金

[ 単体 ]

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年9月末	2023年3月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	1,252,886	1,248,730	1,251,148
製造業	178,868	182,392	185,939
農業、林業	1,591	1,690	1,501
漁業	186	233	267
鉱業、採石業、砂利採取業	79	70	74
建設業	64,756	67,128	70,779
電気・ガス・熱供給・水道業	15,269	15,488	15,056
情報通信業	5,679	5,667	4,298
運輸業、郵便業	49,373	48,426	50,846
卸売業、小売業	108,870	113,631	116,840
金融業、保険業	82,805	72,125	65,576
不動産業、物品賃貸業	286,092	287,920	284,445
各種サービス業	128,226	129,841	130,332
地方公共団体	74,375	70,674	74,431
その他	256,710	253,438	250,757

② 消費者ローン残高

[ 単体 ]

(単位：百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
消費者ローン残高	368,109	△ 144	368,253	366,160
住宅ローン残高	265,809	2,825	262,984	260,060
その他ローン残高	102,299	△ 2,969	105,269	106,099

③ 中小企業等貸出比率

[ 単体 ]

(単位：%)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
中小企業等貸出比率	80.43	△ 0.22	80.65	81.24

# 2024年3月期決算および今後の業務方針について



清水銀行

# 2024年3月期実績および配当予想

## 実績

(単位:百万円)

		2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	増減額
連結	経常収益	28,403	29,904	1,501
	経常利益	1,596	△4,131	△5,727
	親会社株主に帰属する当期純利益	1,474	△3,301	△4,776
単体	経常収益	21,994	23,741	1,747
	経常利益	1,175	△4,075	△5,251
	当期純利益	1,265	△3,076	△4,341

## 配当予想

(単位:円)

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
中間期配当	(実績)30円	(実績)30円	(予想)30円
決算期配当	(実績)30円	(予想)25円	(予想)30円

## 役員報酬減額の内容

代表取締役 報酬月額の20%  
 専務取締役・常務取締役 報酬月額10%  
 取締役 報酬月額5%  
 (取締役監査等委員・社外取締役を除く)

2024年4月から9月までの6ヶ月間

# 2024年3月期実績

## 単体

(単位: 億円)

	2023年3月期	2024年3月期	前期比
	実績	実績	
①経常収益	219	237	17
業務粗利益	159	96	▲ 62
資金利益	143	142	▲ 1
役務取引等利益	36	34	▲ 1
その他業務利益	▲ 20	▲ 80	▲ 59
②国債等債券損益	▲ 10	▲ 59	▲ 48
③経費(除く臨時処理分)	145	144	▲ 0
実質業務純益	13	▲ 47	▲ 61
④コア業務純益	24	11	▲ 13
⑤与信関係費用	7	14	6
株式等関係損益	1	20	18
⑥経常利益	11	▲ 40	▲ 52
⑦当期純利益	12	▲ 30	▲ 43

### 2024年3月期決算の概要

- 2025年3月期以降の成長をより確実なものとするため、外貨建債券を全て売却
  - ・国債等債券損益△59億円(一過性の損失)
  - ・外貨調達コストの削減により2025年3月期以降は約20億円のコア業務純益の改善効果を見込む

#### ①経常収益(前期比+17億円)

- 株式等売却等により2期連続増収。

#### ②国債等債券損益(前期比△48億円)

- 外貨調達コスト削減を目的に外貨建債券を全て売却。

#### ③経費(前年同水準)

- 5月に完了した勘定系システム更改の安全・確実な移行への対応によりシステムコスト高止まり。

#### ④コア業務純益(前期比△13億円)

- 債券貸借取引支払利息が増加し外貨調達コストが上昇。

#### ⑤与信関係費用(前期比+6億円)

- 大口与信先の業況不振による引当発生。

#### ⑥経常利益(前期比△52億円)

#### ⑦当期純利益(前期比△43億円)

- 上記により経常利益、当期純利益は損失計上。

# 2025年3月期以降の業務計画①

## 単体

(単位: 億円)

	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2024年3月期比
	実績	計画	計画	
経常収益	237	212	210	▲ 27
業務粗利益	96	169	179	82
①資金利益	142	144	148	5
貸出金利息	128	129	133	4
②債券貸借取引支払利息	21	0	0	▲ 20
③役務取引等利益	34	37	40	5
④その他業務利益	▲ 80	▲ 12	▲ 8	71
⑤経費(除く臨時処理分)	144	149	139	▲ 5
実質業務純益	▲ 47	20	40	86
⑥コア業務純益	11	20	40	28
⑦経常利益	▲ 40	22	40	80
⑧当期純利益	▲ 30	18	25	55

### 2025年3月期以降の業務計画のポイント

- 外貨調達コストの削減により収益構造は改善
- 資金需要の創出による貸出金増強
- ソリューション営業の高度化による役務取引等利益の増加
- 勘定系システム移行完了によりシステムコスト削減
- 与信取引先へのさらなる経営支援等による信用コストの抑制

#### ①資金利益

- 資金需要の創出による貸出金増強

#### ②債券貸借取引支払利息

- 2025年3月期以降の外貨調達コスト削減

#### ③役務取引等利益

- ソリューション営業の高度化、新たな領域への挑戦等

#### ④その他業務利益

- 外貨建債券売却による国債等債券売却損は一過性の損失

#### ⑤経費

- 勘定系システム移行に係るコストは2025年3月期がピーク  
2026年3月期は低下を見込む

#### ⑥コア業務純益

- 資金利益改善、役務取引等利益の増強、外貨調達コスト削減により改善

#### ⑦経常利益、⑧当期純利益

- 以上により収益構造は改善

中期経営計画の最終年度(2026年3月期)の利益目標である  
コア業務純益40億円、当期純利益25億円の達成を見込む

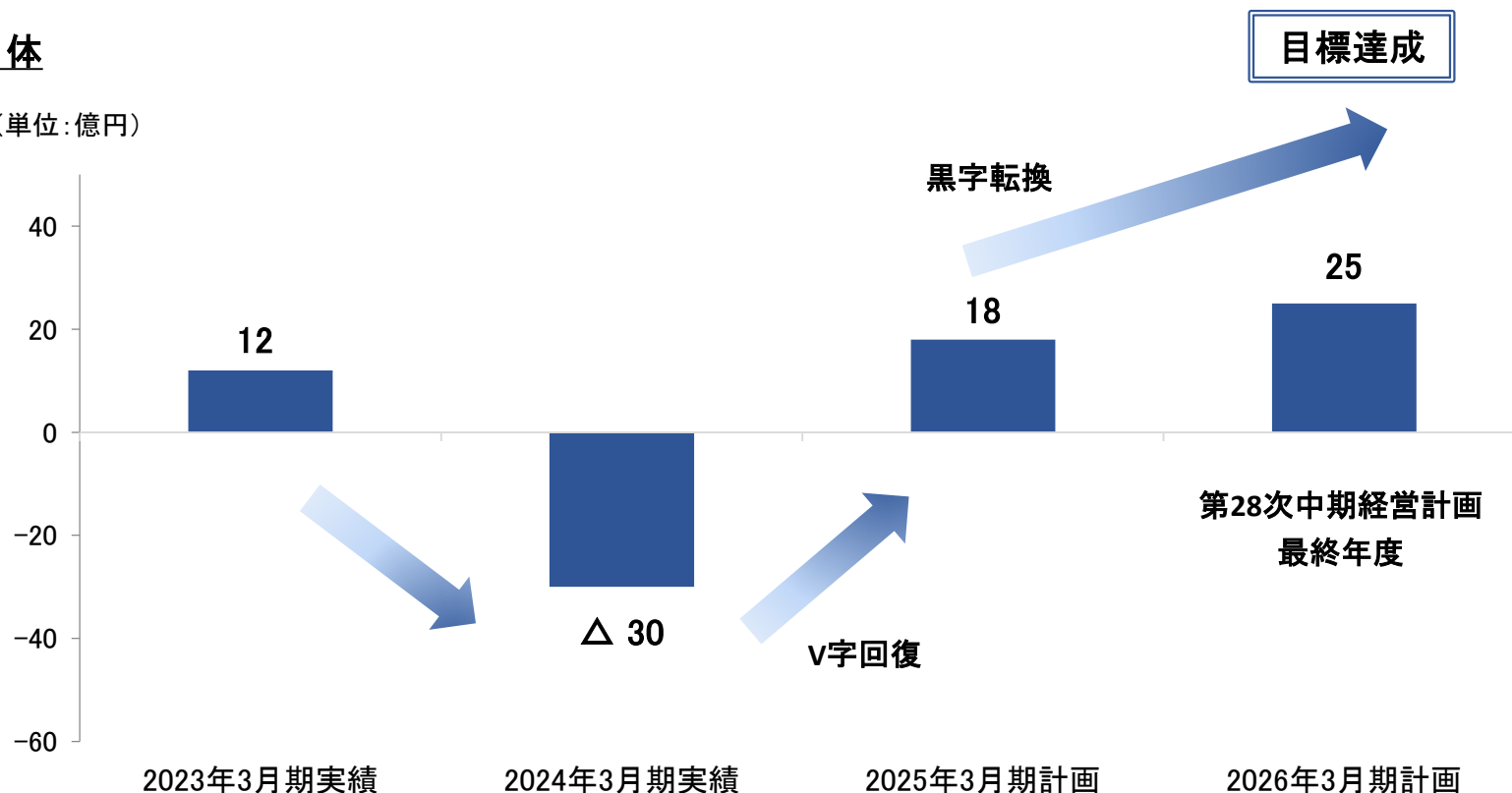
# 2025年3月期以降の業務計画②

- 清水銀行は、パーパス「地域を愛し、お客さまの未来をともに考え、共創します」に向け、県内中小企業支援に注力し、貸出金利息や法人役務手数料の増強に取り組むとともに、業務効率化、経費削減を図る
- 2024年度はV字回復を達成し、2025年度は、第28次中期経営計画に掲げる計数目標達成を目指す

## 当期純利益推移

### 単体

(単位:億円)



# 2025年3月期以降の業務計画③

○第28次中期経営計画「SHINKA～絆をつむぐ～」の基本方針「ソリューション営業の高度化」「人的資本の充実」「サステナビリティ経営の実践」に掲げる施策に取り組み、収益改善を図る

○一時的に自己資本比率は低下したものの、8%を維持

○2025年3月期以降は、更なる自己資本の積上げを図る

## <連結>

(単位:百万円)

	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	2025年3月期 予想	2026年3月期 計画
経常収益	27,421	28,403	29,904	27,700	27,000
経常利益	3,984	1,596	△4,131	2,200	4,400
親会社株主純利益	2,580	1,474	△3,301	1,800	2,700

	2022年 3月期実績	2023年 3月期実績	2024年 3月期実績	2025年 3月期予想	2026年 3月期計画
自己資本比率	8.95%	8.69%	8.06%	8%以上	8%以上



# 2025年3月期以降の業務計画④

## サステナビリティ経営の実践

### 勘定系システム「STELLA CUBE®」への移行



勘定系システムを株式会社NTTデータが提供する「STELLA CUBE®」へ移行



- 勘定系システムコストの大幅削減
- 業務効率化によるコンサルティング人員の創出

## 「STELLA CUBE®」の特徴

### ▶ システムの安全性と安定性

NTTデータの提供する「STELLA CUBE®」は2011年10月のサービス開始以降、安定した運用を続けており、システム運営とセキュリティ管理において当行が最も重視している安全性と安定性を実現できる

### ▶ 拡張性と柔軟性に優れた最先端システム

当行の業務ノウハウとの融合により、お客さまのニーズにあった商品・サービスをより一層迅速かつ安定的に提供することができる

### ▶ 基幹系共同センターのスケールメリット

システム開発・運用等のシステムコストの更なる削減により業務の抜本的見直しが可能となり、経営基盤の強化が期待できる

事前に株式会社清水銀行の許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。



清水銀行